

2026年度 成城大学大学院 文学研究科Ⅱ期 入学試験問題

コミュニケーション学専攻 博士課程前期

《 社会心理学・コミュニケーション学 》

[1] 次の設問のうちから1つを選択して、これまでの先行研究に言及しながら論述しなさい。

1. 「メディアとしてのラジオ」をテーマとして、社会学、社会心理学、コミュニケーション学のいずれかにもとづいた研究計画を構想しなさい。なお、研究計画には、研究の背景、研究の中核となる問い、既存の研究の文脈、対象と方法、仮説などについて、具体的に詳述すること。
2. 単純接触効果が生じる理由について、処理流暢性と誤帰属の観点から、具体的な例をあげて論述しなさい。例は架空のものでもかまいません。

[2] 次の事項の中から2つを選択し、説明しなさい。その際、その事項の学問的・社会的背景についても説明すること。

1. フィルター・バブル
2. 手続き的公正
3. 人新世
4. 自己評価維持モデル
5. クロード・シャノン
6. 集団主義
7. 複製技術時代の芸術作品
8. 反実仮想的思考
9. 郊外
10. ブレーン・ストーミング